

# おすすめの本

～中学生編～

いのち、つながる



枚方市立図書館児童サービス委員会作成 2012年10月発行  
お問い合わせ：枚方市立中央図書館 児童サービスグループ  
電話 050-7105-8121 FAX 072-851-0962

## アナザー修学旅行

有沢佳映/著 講談社 Fアリ

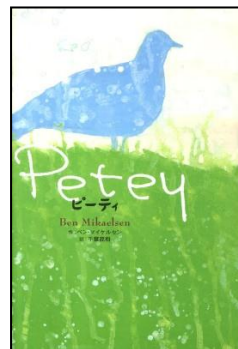
修学旅行へ行けなかったのは、足の骨折やけんか、女優だからなど理由も色々。組も考え方もばらばらな6人と保健室登校の1人が、ガラんとした教室に登校して結構スリリングな3日間を過ごします。お互いに「たぶん、友達じゃない」と思いながら。



## ピーティ

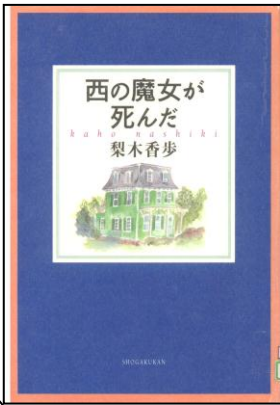
ベン・マイケルセン/作 千葉茂樹/訳  
鈴木出版 Nマイ

20世紀初頭のアメリカ。重度の脳性マヒをもって生まれたピーティは知的障害と誤診され、施設を転々とします。しかし、希望を失わないピーティに周囲の人々も次第に心を動かされます。彼は多くの友人に看取られてその人生を閉じるのでした。



## 西の魔女が死んだ Fナシ

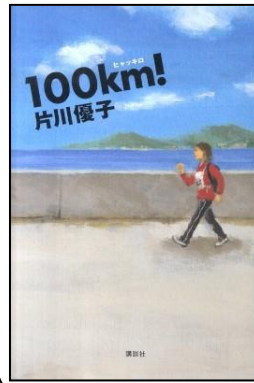
梨木香歩/著 小学館



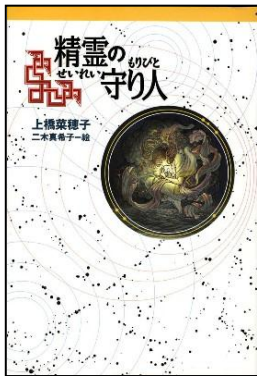
中学の女子のグループに入るのが嫌になったまいは、学校を休んでしまします。田舎にいるおばあちゃんとはばらく一緒に暮らし、いろいろな家事をおそわります。それが「魔女修業」のはじまりでした。

## 100 km! (ヒャッキロ) Fカタ

片川優子/著 講談社



あなたは 100 キロを徹夜で 30 時間以内に歩けますか？ ひよんなことから 100 キロウォークに参加する羽目になった高1のみちるは、精神力、体力ともに限界寸前になります。しかし、出会った人たちに励まされながら、必死で歩き続けるのでした。



## 精霊の守り人 Fウエ

上橋菜穂子/作 偕成社

〈短槍使いのバルサ〉は、ふとしたことから新ヨゴ皇国の皇子チャグムの命を助けます。バルサはチャグムを連れて都を出て、帝が放った追手から逃げます。しかし、チャグム皇子は過酷な運命を背負わされていたのでした。壮大なファンタジー『守り人』シリーズの第1弾。

## ほくの心の闇の声

ロバート・コーミア/作 原田勝/訳 徳間書店 Nコミ

ある日突然、11歳のヘンリーは仕事先の店主から無理な要求をつきつけられます。ことわればクビになり、母親まで仕事を失うかもしれません。苦悩するヘンリーが最後に出した答えとは？ あなたならどうしますか？



## ウィッシュリスト Nコル 一願い、かなえます

オーエン・コルファー/著 種田紫/訳 理論社



14歳のメグは、孤独な老人ラウリーの家に強盗に入り事故で死んでしまいます。メグが天国に行くためにはラウリーの4つの願いを叶えなければなりません。口の悪いティーンエイジャーの幽霊と頑固な老人の旅が始まります。そのあとを悪魔の手下が追いかけます。

## HOOT (ホー) Nハイ

カール・ハイアセン/著 千葉茂樹/訳 理論社



転校生のロイは、学校へ行かず裸足で走り去る少年を見かけて興味を持ちます。その頃パンケーキハウスの建設現場ではいたずらのせいで工事が遅れていました。犯人はあの裸足の少年で、予定地にあるアナホリフクロウの巣をたった一人で守ろうとしていたのでした。

## 人間の条件 そんなものない

立岩真也/著 イースト・プレス 361



この世の中は、勉強や仕事  
が「できる」か「できない」  
かで人間の価値が決まっ  
てしまいがちです。では、  
なぜそのような仕組みに  
なっているのか、社会はど  
うあるべきかをわかりや  
すく解説しています。

## 境界をこえる 520

安藤忠雄/著 講談社



独学で世界的建築家になっ  
た安藤忠雄氏が、「境界をこ  
えて」自ら切り開いた道をた  
どりながら、これから自分の  
人生をつくろうとしている  
若者に向かって、夢を実現す  
るためには何が必要かを熱  
く語ります。



## ぶた にく

大西暢夫/写真・文 幻冬舎エデュケーション

645

かわいらしい子ぶた誕生の瞬間から「ぶたにく」になるまでを写真で紹介しています。ゆうかり学園の人たちは、毎日豚の世話をし、豚肉でソーセージを作るまでのすべての過程を経験します。豚は人間にとって可愛い存在であるとともに、おいしい存在でもあるのです。

## 犬たちをおくる日—この命、灰になるために生まれ てきたんじゃない

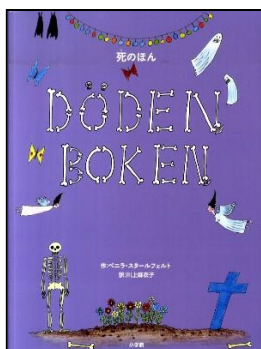
今西乃子/著 浜田一男/写真 金の星社 916

一匹でも無駄な死に追いやらない社会を目指すために犬たちを「処分」  
する動物愛護センターや保健所の現場を知っていますか？ 一見矛盾  
していますが単純な正義では片付けられない問題を発信し、奮闘する  
人々と動物たちのドキュメンタリーです。



## 死のほん 114

ベニラ・スタールフエルト/作 川上麻衣子/訳  
小学館



誰にでも必ず「死」が訪れます。  
寿命をまっとうする人、病死、  
交通事故死など、死ぬ原因は  
様々です。死んだ人の魂はどこ  
に行くのか、死後の世界はある  
のか、死んだ人の体はどの様に  
埋葬されるのかなど、死ぬとい  
うことについて考えます。

## いのちつぐ「みといびと」全4巻

國森康弘/写真・文 農山漁村文化協会 490



身近な人の死と向き合う「看  
取り」を描く写真集。大好き  
な曾祖母を看取る小学生や、  
自宅で死を迎える老人と孫、  
在宅医療でまちづくりを目指  
す医師を取材しています。看  
取りは命のバトンリレーなの  
です。



## サッカーボールの音が 聞こえる

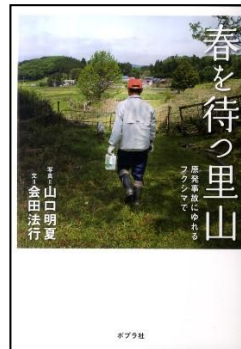
—ブライントサッカー・ストーリー—  
平山讓/著 新潮社 783.4



病気で片目の視力を失った宏幸は、ワールドカップ日本代表の活躍に勇気づけられ、再びサッカーを始めます。しかし、やがて完全に失明し孤独と絶望に陥りますが、その後ブライントサッカーと出会います。

## 春を待つ里山

—原発事故にゆれる  
フクシマで—  
山口明夏/写真 会田法行/文  
ポプラ社 539



2011年3月11日に起きた東北地方太平洋沖地震の直後、福島第一原子力発電所は大きな事故を起こし、熱も色もにおいもない放射線を出し続けています。農業・酪農を営む人々の悲惨な状況を写真と文で訴えます。

## ピートのスケートレース

—第二次世界大戦下のオランダで—  
ルイズ・ボーデン/作 ニキ・ダリー/絵 ふなとよし子/訳  
福音館書店 えほん



## ピートのスケートレース

—第二次世界大戦下のオランダで—  
ルイズ・ボーデン/作 ニキ・ダリー/絵 ふなとよし子/訳  
福音館書店 えほん

ドイツ占領下のオランダ。ある一家の主がドイツ兵に連行されました。残された夫人は二人の子どもを隣国ベルギーに脱出させることにしました。そこで隣に住む少年ピートに白羽の矢が立ちました。スケートが得意なピートは子ども達と共に凍った運河をスケートでベルギーへ向かいます。危険で困難な脱出劇の先にあるものは…。

## 名前をうばわれたなかまたち

タシエス/作 横湯園子/訳 さ・え・ら書房 えほん

「ボクには名前がない」という主人公は、大勢の心ない同級生にいじめられて毎日が地獄。絵本のなかの子どもたちの顔はみんなリンゴで描かれ、被害者だけでなく、加害者も目撃者も名前がうばわれ、いつ立場が入れ替わるかもれません。絶望した主人公は最上階から飛び降りようとするのですが、誰かが引き止め、少年は自分の名前を取り戻し、相手にも名前を尋ねます。

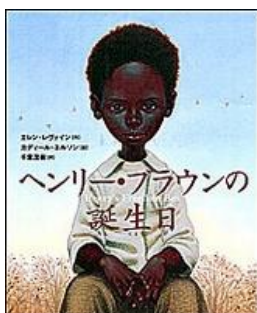
## 名前をうばわれたなかまたち

タシエス/作 横湯園子/訳  
さ・え・ら書房



## ヘンリー・ブラウンの誕生日

エレン・レヴァイン/作 カディール・ネルソン/絵  
千葉茂樹/訳 鈴木出版 えほん



19世紀半ばのアメリカ南部には400万人もの奴隷がいました。奴隷のヘンリー・ブラウンは自分を木箱に入れて北部へ送り自由になろうと思いつきます。さかさまのまま何時間も耐え、排泄まで我慢して、ついに届けられます。

## あたまにつまった石ころが

キャロル・オーティス・ハースト/文 ジェイムズ・スティープンソン/絵 千葉茂樹/訳 光村教育図書  
えほん



父は、人から「あたまに石がつまってる」と言われるほど石を集めるのが大好きでした。子どもの時から、そして大人になって仕事に成功しても、職を失った時も、ずっと石集めをしてきたのです。お父さんの地道な努力が報われる実話です。